

市議会だより

令和3年(2021年)第4回定例会
 発行 船橋市議会
 編集 広報委員会
 発行日 令和4年(2022年)1月31日
 〒273-8501 船橋市湊町2-10-25
 電話 047-436-3014



新型コロナウイルスワクチンの3回目接種等に関する 補正予算案を審議・可決

『早朝の三番瀬』／撮影者：中村 隆次 様

年頭のあいさつ

第63代議長 わたなべ けんじ 渡辺 賢次



市民の皆様におかれましては、穏やかな新春をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

まず始めに、未だに新型コロナウイルス感染症拡大の不安がある中、最前線でご尽力いただいている医療従事者の皆様、介護、保育などのエッセンシャルワーカーの皆様に、心から感謝の気持ちを伝えさせていただきます。

市民の皆様には、これまでに行動の制限や経済的な影響など、今までに経験したことのないご苦勞をされたことに対し、大変心苦しく思っております。

国や県の施策に加えて、船橋市でも独自の施策により、市民の皆様の安心安全のための取り組みを行っております。市議会としてもしっかりと準備が整えられ、皆様への支援が進められるよう取り組んでまいります。

また、昨年は各団体や市民の皆様との交流の場を思うように持つことができませんでした。

今年こそ、新型コロナウイルス感染症が収束し、皆様とたくさんの方の交流の場を持つことで、身近な市議会となるよう努めたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いたします。

皆様にとりまして、本年が素晴らしい一年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。

令和3年第4回定例会は、令和3年11月16日から12月21日までの36日間の会期で開かれました。

今定例会では、市長から20議案、議員から4議案が提出され、児童相談所設置に関する補正予算案など、21議案を可決しました。

今定例会の主な流れ

11/16	開会 議案・発議案提案説明	P.2
11/24,25	議案質疑 発議案質疑	3,4
11/26~12/2	一般質問	12~16
12/6~16	各委員会の審査	4,5
12/21	採決（議案等の議決） 閉会	6

その他 閉会中の委員会報告ほか
会派の抱負、会派の構成 7
8~11

議案の概要

今定例会に提出された議案のうち、主な議案をご紹介します。
 全ての議案名と議決結果は6ページへ。
 各議案の概要は市議会ウェブサイトをご覧ください。



新型コロナウイルス感染症対策

【第1号】令和3年度一般会計補正予算

補正額	
	63億195万8千円
(内訳)	
民生費	14億4835万9千円
衛生費	45億5124万8千円
労働費	1114万1千円
商工費	5238万5千円
土木費	1億5379万1千円
教育費	8503万4千円

【主な事業内容】

新型コロナウイルスワクチンの追加接種(3回目接種)に関する体制確保

(補正額：8億6455万8千円)

追加接種の体制確保について、令和3年12月以降に接種を実施するにあたって生じる必要な経費を補正するものです。

1. 個別接種委託料等

協力医療機関で個別接種が受けられるよう体制を確保します。

2. 集団接種会場運営委託料等

一般の方が追加接種の対象となる令和4年1月末以降、集団接種会場を最大4か所設置し、約4万9千人が令和3年度内に接種を受けられる体制を確保します。

3. コールセンター運営業務委託料

追加接種の予約を受け付けるため、コールセンターの回線数を増やすとともに、追加接種に対応する予約システムの整備・運用を行います。

児童相談所開設に向けて

【第1号】令和3年度一般会計補正予算

【主な事業内容】

児童相談所整備予定地の調査業務委託等 (補正額：69万9千円)

令和8年4月の市児童相談所開設を目指し、今年度中に整備予定地であるJR南船橋駅南口市有地内の整備面積等を確定し、建設工事基本・実施設計業務に着手する必要があるため、調査業務委託費等を補正します。

出産育児一時金に関する条例改正

【第3号】国民健康保険条例の一部を改正する条例

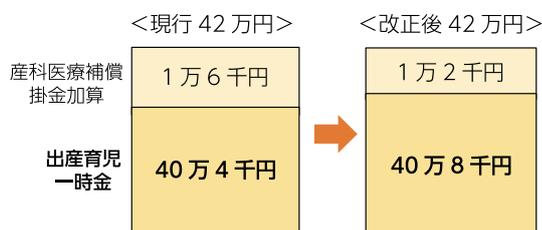
健康保険法施行令の一部改正にらひ、出産育児一時金の額を40万4千円から40万8千円に引き上げるための条例改正を行います。

※令和4年1月1日以降に出産された方が対象となります。

【背景】

産科医療補償制度における掛金が、令和4年1月1日より一分娩当たり1万6千円から1万2千円に引き下げられることに伴い、出産育児一時金の支給総額(42万円)を維持するため、令和3年8月4日に国が健康保険法施行令等の一部を改正する政令を公布しました。

【イメージ図】



議案質疑

今定例会に提出された議案について、質疑したものです。
議案質疑は、11月24日、26日、12月21日に行われました。

無所属



はまの 太郎

第1号

質問 コロナ禍におけるバス・タクシー事業者への支援金は、国の臨時交付金から充てる額を増やして交付するべきではないか。

答 企画財政部長 バス・タクシー事業者への支援は今回で2回目だが、経営状況等を考慮し、前回の支援より強化した。

無所属



小川 友樹

第14号

質問 図書館の指定管理者選定にあたり、造詣の深い本を置かないようなことがないように、どのように考慮したのか。

答 生涯学習部長 指定管理者が1次選書を行った後、西図書館が内容を確認し図書館全体の蔵書構成を見ながら2次選書を行い、最終的な判断を行っている。

無所属



今仲 きよ子

第1号

質問 よつやく児童相談所設計関連予算が計上されたが、建設工事の段階で財政上着手できないという事態を懸念する。予定通り開設まで進められるのか。

答 企画財政部長 業務効率化や公共施設の最適化による財源捻出を検討し、令和8年4月の開設に向けて取り組む。

市民民主連合



浦田 秀夫



池沢 みちよ

第1号

質問 1回目のワクチン接種では、かかりつけ医療機関から接種を断られる事例があった。医師会などと十分な協議を。

答 保健所理事 医師会の協力を得て、円滑に接種を実施できるよう体制整備を行っている。

質問 1回目の接種時に、コールセンターにつながらないという苦情が寄せられた。必要な回線や人は配置されるのか。

答 保健所理事 3回目接種では住民接種を開始する2月より、これまでの最大回線数と同じ140回線に対応する予定。

質問 訪問接種は実施しないのか。

答 保健所理事 現在のところ訪問接種を別に実施することは考えていない。

第20号

第1号

質問 10万円の一括支給だが、DV被害を受けて本市に避難している方は、給付金を受け取れないのか。

答 子育て支援部長 元の居住自治体で配偶者への給付金が給付決定前であれば、給付を止めていただき、避難している方に対し、本市から給付が可能となる。

公明党



橋本 和子

第17号

質問 「子育て世帯臨時特別給付金」が、令和4年3月31日までに生まれた新生児を含め、高校生を養育している者であって児童手当の本則給付相当の受給者である者、並びにそれに準ずる者で18歳までの子に対し、支給される。大学生や若者から「バイトが無く、収入が減った」「自分たちにも支援を」との声もあるが、事業主に対する雇用調整助成金や自分でも請求できる休業手当などもあり、各大学でも困っている学生向けに奨学金の拡充や支援策等がある。一方で、コロナ禍で18歳までの子ども達の中には、様々な支援制度等を利用できない方もいる。そのため、社会全体で応援するための給付金だが、収入要件が付いたことで複雑な事業となった。児童手当の受給者は原則12月中に支

答 子育て支援部長 来所する親子や入所する子供の安全面に配慮し高層化はせず、地上2〜3階建て延べ床面積3000〜3500㎡程度を想定。必要なスペース等を確保しながらコストバランス、運営的視点にも配慮した規模としていく。

質問 例えば病児保育など、他の児童福祉サービスなどの併設は検討したか。

答 子育て支援部長 プライバシー等の面から併設は考えていないが、児童虐待の未然防止や早期対応にあたっては、民間事業者などと連携して対応する。

質問 駅前の立地で人が多く、周りに高い建物もある中で子供たちのプライバシーを守るためにどう工夫するか。

答 子育て支援部長 駅前から一歩外れ、

第1号



佐藤 つくみ

飛翔

質問 児童相談所の施設規模や高さはこの程度を想定しているか。

答 子育て支援部長 可能な限り早く届ける必要があるが、市が口座情報等を把握していない方は申請が必要。二重支給等の誤りを犯さないため1月以降となる。

高齢者施設を挟んだ位置に整備予定。接道する部分の人の往来は地元の方や関係者に限定される見込み。一時保護した児童の様子、居室や屋外広場での活動時等、外部から見えないよう最大限考慮する。

創風ふなばし



鈴木 和美

第1号

質問 児童相談所の基本実施設計業務委託について、専門性が高いため業者選定をプロポーザル方式で実施することと。だが、選定は市職員が行うとのこと。市職員のみで適切に審査ができるのか。

答 子育て支援部長 評価委員には、児童相談所長経験者の市職員を加える等、総合的に評価できる構成にしたい。

第14号

質問 中央・東・北図書館について、引き続き指定管理方式を選択した理由は。

答 生涯学習部長 月末を除く月曜日の開館や開館時間の延長など、5年間でサービス水準を向上できたと考えている。

質問 西図書館は指定管理者に対するマネジメントをどのように行っているか。

答 生涯学習部長 館長会議やサービス担当者会議等の様々な会議体で指定管理者と運営の方向性の共有等を行っている。

質問 夜間や休日における災害発生時の対応で、指定管理者との取り決めは。

答 生涯学習部長 夜間等については明

文化されておらず、今後協議したい。

日本共産党



神子 そよ子



金沢 和子

第1号

質問 新型コロナウイルスワクチンの1・2回目の接種はうまくいったとは言えない。他自治体ではあらかじめ接種券に日時と場所を印字して発送し、都合の悪い方のみ調整を行う手法がある。特に高齢の方は安心できると考えるが、3回目接種の際に取り入れるべきでは。

答 保健所理事 日時等をご自身で決めたい方も多いと思われることなどから現時点では1・2回目と同様の方法を予定。

第11号

質問 ケアハウス市立船橋長寿園の指定管理者候補者と併設する特別養護老人ホームの運営者は同一法人。公募とはいえず、他事業者が参入できない状況なのは。

答 健康・高齢部長 前回募集時は現指定管理者以外からも申請があった。新たな事業者参入の可能性はあると考える。

第17号

質問 子育て世帯臨時特別給付金の対象範囲が狭い。次回実施する際は拡大を。

答 子育て支援部長 市で対象を拡大する場合、財源のこともあり検討は難しい。

各委員会の報告

予算決算委員会



議案第1号 令和3年度一般会計補正予算

議案の概要は、2ページに掲載。

賛成

ワクチン集団接種会場に新京成沿線の習志野台出張所を追加したことを評価する。多くの自治体で、ワクチン接種をしない高年齢者・障害者に医師や看護師を派遣する訪問接種を実施しているため、他市の状況や本市のニーズを把握し、検討するよう要望する。

3回目のワクチン接種に向け、集団接種会場を追加するが混乱のないよう取り組むこと、また、児童相談所設置に向けて子供達を守るという強い決意と覚悟を持って臨んでいただきたい。

反対

市のコスト削減が最大の目的であり、質の低下が懸念される指定管理者制度導入に伴う指定管理料があること、教員不足による小中学校の教育崩壊に対する対応策がないことから、反対。

図書館は直営で運営すべきであり、他の施設も指定管理期間や選定の手続きに疑義があるものもあり、反対。

採決結果 賛成多数で可決

総務委員会



議案第19号

一般職の職員の給与に関する条例及び会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例

賛成

国からの通知と人事院勧告に準拠した案と理解しているので、賛成。

人事院勧告制度は、公務員の労働基本権の制約に対する代替措置だが、比較対象の民間企業の規模が、本市の職員数より小さいところも含まれており、同規模の民間企業との均衡が実際に図れるのか、必要以上に下がるのではないかと懸念があるので、反対。

経済を立て直していく上で、賃金の問題は大きなテーマになる。公務員も民間企業も、今、賃金やボーナスを引き下げているのは間違っている。閣議決定の通知に地域の実情を勘案してという文言が入っていた段階で、市としては引き下げないという政策判断をしてよかったと思うので、反対。

採決結果 賛成多数で可決

健康福祉委員会



議案第3号

国民健康保険条例の一部を改正する条例

議案の概要は、2ページに掲載。

賛成

◆産科医療補償制度における掛金の4000円減額に伴い、出産育児一時金を42万円に維持する改正である。掛金が下がった中でも、出産育児一時金を維持することで、給付の引上げに該当するので、賛成。

◆今回の改正は、対象者に影響は少ないと考えるが、分娩介助料引下げの条例改正と併せて周知を求める。

◆今回の改正は、国全体で少子化対策としての重要な位置付けがあると考ええる。一方、出産費用は年々増加し、その要因は明らかでないことが指摘されている。

これからは費用の実態を踏まえた上で、全体の支給額を検討することが大切である。多様な出産形態やサービス形態があり、費用も様々である。これからは、妊婦が医療機関を選択できる環境整備が必要であり、それを期待し、賛成。

採決結果 全会一致で可決

市民環境経済委員会



発議案第3号

「過剰米の政府買入で米価の回復」と「コロナ禍で苦しむ国民に食料支援」を求める意見書

賛成

◆長期化するコロナ禍で、米の需要が落ち込んでいる。コロナ禍による需要の消失は、生産者には何の責任もないにもかかわらず、国は史上最大の生産調整、減反を生産者に押しつけ、一方で、ミニマムアクセス米の輸入を減らしていない。米が過剰になっていて、価格は大暴落し、大規模な農家でさえ大変厳しい状況であり、コストに見合った価格で販売されなければ米作りをやめてしまう農家が増えることは当たり前である。国の責任で、最低でも適正在庫量に見合うくらいの米の買入を行うこと。そして、コロナ禍で苦しむ学生や低所得者などへの実効性のある食料支援を行うべきだと考える。

採決結果 賛成少数で否決



建設委員会



議案第13号

ふなばし三番瀬海浜公園及びふなばし三番瀬環境学習館の指定管理者の指定について

反対

FSPグループを同施設の指定管理者として指定するため、議決を求めるものです。

◆指定管理者制度の最大の目的は財政支出の削減であり、経営効率最優先の運営となるため、たとえ不採算でも市民に必要となる事業が後退する。また、地方自治の重要な機能である議会の関与を外して地方自治制度を形骸化させている。さらに、5年ごとに指定管理者が入れ替わる可能性があるため、雇用の問題があり、指定し直すための膨大な事務も発生している。また、苦情対応のノウハウも指定管理者への蓄積のみで市の力にならない。

本来、公共施設は無料にすべきであり、費用負担は低所得者を施設利用から排除することになる。以上のことから、本議案には反対する。

採決結果 賛成多数で可決

文教委員会



議案第8号

損害賠償の額の決定及び和解について

平成30年3月15日に、二和小学校内にあるカーテン式の防球ネットが、強風に煽られ道路に出てしまい、バイクで走行中の相手方に接触し損害を与えた事故について、損害賠償の額を定め和解するものです。

賛成

◆小中学校の管理責任は重い。今後このようなことが起こらないよう各学校への指導を要望する。

◆言い値の賠償額ではなく、3年半かけて和解に至った額であることに、市の努力を感じる。

◆市が全額賠償すること、また、賠償金が全額保険金により充当される見込みであることから、賛成。

◆管理責任が十分問われる内容である。また、賠償額の決定に時間を要しているため、早期に賠償すべき。

◆賠償額の決定は妥当である。再発防止に取り組みよう申し添える。

採決結果 全会一致で可決

議案の議決結果													
付託 委員会	議案番号	件 名	会 派						無所属		議決 結果		
			市民 連言	公 明 党	自 由 民 政 会	飛 翔	創 風 ふなばし	日 本 共 産 党	新 楓	※ 1		※ 2	※ 3
予算決算	議案第1号	令和3年度船橋市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第17号	令和3年度船橋市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第20号	令和3年度船橋市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
総務	議案第2号	船橋市債権管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第16号	第3次船橋市総合計画基本構想の策定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第18号	特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第19号	一般職の職員の給与に関する条例及び会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
健康福祉	議案第3号	船橋市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第4号	船橋市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第5号	船橋市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第9号	船橋市リハビリセンターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第10号	船橋市夜間休日急病診療所の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第11号	ケアハウス市立船橋長寿園の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第12号	船橋市障害者支援施設北総育成園の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
市民環境経済	発議案第1号	男女の賃金格差の是正を求める意見書	○	×	×	×	×	○	×	○	×	○	否決
	発議案第2号	痴漢被害への対策を求める意見書	○	×	×	×	×	○	×	○	×	○	否決
	発議案第3号	「過剰米の政府買入れで米価の回復」と「コロナ禍で苦しむ国民に食料支援」を求める意見書	○	×	×	×	×	○	×	×	×	○	否決
建設	議案第6号	船橋市道路占用料条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第7号	船橋市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第13号	ふなばし三番瀬海浜公園及びふなばし三番瀬環境学習館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第15号	市道の路線認定及び変更並びに廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
文教	議案第8号	損害賠償の額の決定及び和解について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第14号	船橋市中央図書館、船橋市東図書館及び船橋市北図書館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
付託省略	発議案第4号	船橋市議会会議規則の一部を改正する規則	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

所属会派の○×と異なる議員

- ・ 議案第16号 ……飛翔の石川りょう議員、齊藤和夫議員は退席、創風ふなばしの島田たいぞう議員は×
- ・ 発議案第2号 ……飛翔の宮崎なおき議員、石川りょう議員、佐藤つぐみ議員は○

陳情の議決結果													
付託 委員会	受理番号	件 名	会 派						無所属		議決 結果		
			市民 連言	公 明 党	自 由 民 政 会	飛 翔	創 風 ふなばし	日 本 共 産 党	新 楓	※ 1		※ 2	※ 3
総務	陳情第28号	「未来世代の豊かさと幸せに関する条例」制定に関する陳情	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
	陳情第29号	「船橋市都市グリーンシティ計画検討」に関する陳情	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
	陳情第30号	「市庁舎ZEB化検討」に関する陳情	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
市民環境経済	陳情第31号	船橋日大駅前防犯ボックスの廃止に関する陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択送付
	陳情第32号	「船橋市2030年二酸化炭素削減目標60%以上に設定」に関する陳情	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
建設	陳情第33号	海老川水系の水害の心配がないまちづくりに関する陳情	○	×	×	○	×	○	×	×	○	○	不採択
	陳情第34号	市中に設置された交通安全看板の設置・管理に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
文教	陳情第35号	小中学校給食費の無償化と地産地消や国産食材の使用を引き続き求め、災害時にも使用可能となる自校調理方式の維持を求める陳情	○	×	×	×	×	○	×	×	×	○	不採択

※1～※3の議員名については、8ページの「会派の構成」をご参照ください。

閉会中の委員会報告



議会の閉会中においても、所管に係る懸案事項などについて調査研究をします。前定例会閉会後から今定例会開会前までに開催された各委員会の活動を報告します。

詳しい内容は、こちらをご覧ください

議会運営委員会



第4回定例会の会期や審議日程、新型コロナウイルス感染防止対策等について協議・決定したほか、会議規則の一部改正に関するパブリック・コメントの実施の是非や各会派からの提案事項に関する協議を行いました。

11月11日 会議

- ・第4回定例会の審議日程等について
- ・提案事項等について

総務委員会



本市の広告事業の概要、広告媒体ごとの契約内容や実績、広告掲載マニュアル等について、所管課から説明を受け、質疑を行いました。

10月28日 会議

- ・本市の広告事業について

健康福祉委員会



新型コロナウイルス感染症に係る市内の感染状況やワクチン接種の状況について調査しました。また、保健所を視察し、新型コロナウイルス感染症へのこれまでの対応について説明を受け、検査室などの見学を行いました。

10月19日 会議

- ・新型コロナウイルス感染症に係る状況について

11月8日 視察

- ・市内視察 (保健所)

保健所での視察の様子



市民環境経済委員会



公益財団法人船橋市中小企業勤労者福祉サービスセンター及び公益社団法人船橋市清美公社から参考人を招致し、経営状況報告書について意見を聞き、質疑を行いました。

10月18日 会議

- ・法人の経営状況報告について

建設委員会



株式会社船橋都市サービス及び公益財団法人船橋市公園協会から参考人を招致し、経営状況報告書について意見を聞き、質疑を行いました。

10月27日 会議

- ・参考人の出席要求について

11月5日 会議

- ・法人の経営状況報告について

文教委員会



船橋市図書館指定管理者評価(令和2年度実績・令和3年度計画)の決定について、所管課から報告を受け、質疑を行いました。また、不登校児童生徒の学習支援の現状について、所管課から説明を受け、質疑を行いました。

11月4日 会議

- ・船橋市図書館指定管理者評価(令和2年度実績・令和3年度計画)の決定について
- ・不登校児童生徒の学習支援の現状について

広報委員会



市議会だより248号の掲載内容について協議・決定しました。また、夏休みに実施した議会見学会・意見交換会を振り返っての検討事項について、広報委員会の協議事項の進め方等について協議しました。

10月5日 会議

- ・令和3年第3回定例会市議会だより248号について
- ・今後の夏休み小学生議会見学会、中学生高校生議会見学会・意見交換会について
- ・広報委員会の協議事項について
- ・その他(9月8日(水曜日)の本会議録画中継について)

総合計画に関する調査研究特別委員会

各分科会では、割り振られた基本計画(素案)の分野別計画について調査し、これに対する意見の取りまとめを行いました。また、11月1日の全体会では、総合計画の策定状況について、所管課から報告を受け、質疑を行いました。

10月6日 文教分科会

10月7日 理事会

10月11日 市民環境経済分科会

10月12日 総務分科会

10月18日 市民環境経済分科会

10月19日 健康福祉分科会

10月22日 理事会

10月26日 理事会

10月27日 建設分科会

10月28日 総務分科会

10月29日 文教分科会

11月1日 全体会、市民環境経済分科会

11月2日 健康福祉分科会

11月5日 建設分科会

会派の抱負

市民民主連合



つまがり 俊明 池沢 みちよ 岡田 とおる 三橋 さぶろう 高橋 けんたろう
 朝倉 幹晴 齊藤 誠 神田 廣栄 浦田 秀夫 川井 洋基

明けましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて市民生活は大きく変わりました。with コロナの新しい生活様式が求められている一方で、これまでの生活が制限され、多くの方々の生活に大きな影響が生じています。

私たち市民民主連合は、志を同じくする10名の多様な議員が集まる会派となりました。自由、共生、未来への責任を掲げ、格差是正とともに、安心安全に暮らせる船橋の実現をめざします。

会派の構成

(令和3年12月21日現在)

無所属 はまの太郎 ※3	新楓 長野 春信 いとう 紀子	日本共産党 神子そよ子 松崎 さち 岩井 友子	創風ふなばし 島田たいぞう 佐々木克敏 滝口 宏	飛翔 宮崎なおき 石川りょう 大沢ひろゆき	自由市政会 林 利憲 滝口 一馬 渡辺 賢次 中村 静雄	公明党 上田 美穂 桜井 信明 松橋 浩嗣 石崎 幸雄 鈴木 いくお	市民民主連合 川井 洋基 三橋さぶろう 岡田とおる 朝倉 幹晴 神田 廣栄
小川 友樹 ※2	浅野 賢也 藤代清七郎	金坂 洋介 沢井 和子	杉川 浩 鈴木 俊治 七戸 美	米原まさと 佐藤つぐみ 齊藤 和夫	小平 奈緒 日色 健人 大矢 敏子	鈴木 心一 木村 修 橋本 裕次 松崎 裕次	高橋けんたろう 池沢みちよ つまがり俊明 浦田秀夫 齊藤誠

◎令和4年第1回定例会は、2月15日(火)から3月25日(金)まで開会の予定です。

会派の抱負

公明党



木村 修 松橋 浩嗣 桜井 信明 鈴木 心一
橋本 和子 石崎 幸雄 鈴木 いくお 松崎 裕次 上田 美穂

新年あけましておめでとうございます

昨年は、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、本年は、さらに感染力が強いオミクロン株が大流行し、今までにない長期的な感染拡大で市内経済が大きな影響を受けています。

私たちは市民の皆さまの生命を護ることが最優先と考えています。国会議員や県議会議員と密に連携を取り、スピード対応で皆さまの市民生活を守りぬく覚悟です。

市民の皆さまにあらまはしては、お身体に十分留意され、ご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

新 楓



長野 春信 藤代 清七郎
浅野 賢也 いとう 紀子

私たち会派「新楓」は、各々が住む地域よりご選出いただいた責任と誇りを持ち、町会自治会やそこに住む住民とともに、「心の豊かさ、生活の質の向上、地域コミュニティの充実を重視する成熟社会の実現」を目指し、志同じくする4名で会派を結成しました。

市だけでは解決できない諸問題に関しては、国・県との強い連携を活かし、国・県に対する予算要求や施策の推進など、皆様のお役に立てるよう責任ある判断・行動をして参ります。

本年も、皆様の一層のご支援、ご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

会派の抱負



自由
市政
会

小平 奈緒 滝口 一馬 林 利憲 大矢 敏子
中村 静雄 日色 健人 渡辺 賢次

新春のお喜びを申し上げます。

本年が、市民の皆様にとり幸多い年となりますようお祈り申し上げます。

私たち自由市政会は、議長をはじめ、ベテランから若手まで、多種多様な経験と見識を有する7名が心ひとつに活動している保守系会派です。

新型コロナウイルス感染症の影響が多岐にわたる中、我々議員に課せられた役割と責任はとても重いものがあります。地域に根差した活動を通じて、行政に対してしっかりと提案をし、皆様の声を活かしたまちづくりを目指してまいります。

創風ふなばし

暮らしの安心・安全
魅力と活力のあふれる街
市民のみなさんと一緒に
船橋市を創って参ります。
本年もよろしくお願
いいたします。



鈴木 和美 滝口 宏 佐々木 克敏
七戸 俊治 杉川 浩 島田 たいぞう

会派の抱負

新春のお慶びを 申し上げます。

私たちは昨年、新たに会派「飛翔」を結成いたしました。

様々なバックグラウンドを持つ議員の集まりですが、会派共通の想いとして、特定の党派に偏することなく、常に市民に寄り添い、市民目線を忘れず、是々非々で議案や市の直面する課題に取り組んでまいります。

飛 翔



大沢 ひろゆき 宮崎 なおき 米原 まさと
石川 りょう 齊藤 和夫 佐藤 つぐみ

大型開発より、コロナで困窮する 市民の暮らし最優先の市政へ

昨年は、野党4党が初めて共通政策、政策協力、選挙協力で合意し、総選挙にのぞみました。

今年の参議院選挙でも改憲を許さず、市民と野党の共闘で更なる躍進をめざします。

水害や多額の財政負担など、重大な課題を残したまま海老川上流域開発を強行に推し進める船橋市政。

日本共産党は、市民のいのちと暮らしを守るため、今年もみなさんと力を合わせ全力を尽くします。

日 本 共 産 党



神子 そよ子 岩井 友子 松崎 さち
金沢 和子 坂井 洋介



今仲 きい子

無所属

研鑽を積み尽力することを決意すると共に、皆様にとって幸多き一年となることをお祈り致します。



小川 友樹

無所属

不屈の精神で弱い人を
守ってまいります。
今年も
よろしく
お願いいたします。



はまの 太郎

無所属

子ども達に、お年寄りに、障がいのある人にも、
ない人にも、
やさしい街づくりを目指
します。

一般質問

市の一般事務に関して、事務の執行状況、将来の方針等の所信や疑問をただし、あるいは報告や説明を求めるものです。一般質問は、11月26日および11月29日から12月2日まで行われました。

企画・財政

普通建設事業

自由市議会 林 利憲

質問 今後、どのような形で個別施設計画を含めた公共施設の課題に対応していくのかを伺う。

答 企画財政部長 人口構造の変化などを踏まえつつ、長寿命化を考える。財源については基金の設置について検討する。

JR南船橋駅周辺

自由市議会 滝口 一馬

質問 この地域の渋滞緩和対策としてシェアサイクルが有効だと思いが、実施に向けての進捗を伺う。

答 企画財政部長 パートナー事業者の募集を進めており、令和4年度当初からの事業開始を予定している。

船橋市の組織運営

創風ふなばし 佐々木 克敏

質問 市の全ての業務執行や行政改革の推進等においては、業務のあり方や職場環境、職員のコミュニケーション能力・企画立案能力などの土台がしっかりしていることが何より重要。しかし、現状は是正の余地がかなりあると感じる。市ではそれらの課題を認識しつつ、どのような手法で改善すべきかが定まっていないと思う。その点について見解を伺う。

答 辻副市長 容易ではないテーマであるが、これらの課題克服は組織運営の根幹であり、現在も事務作業や会議など業務上のあらゆる局面で様々な趣向を凝らし、少しずつではあるが光明が見え始めている。今後も各種事業が至った経緯の整理・活用や時代の変化を捉え且つ対応することに躊躇しない意識を醸成し、風通しがよく職員のモチベーション・コストパフォーマンスが高いレベルで維持できる組織を目指したい。

海を活かしたまちづくり

創風ふなばし 島田 たいぞう

質問 JR船橋駅南口周辺部と臨海部エリアの回遊性創出について「海を活かしたまちづくり行動計画」の推進状況は。

答 企画財政部長 着手済み事業は107件で、水上レストランの設置、サイクリングロードの整備等32件が未着手の事業。多大な事業費を要する等で実現が難しいものは手法代替案などを研究する。

選挙の投票用紙交付方法

日本共産党 坂井 洋介

質問 衆院選比例代表選挙と最高裁判所裁判官国民審査の用紙を同時に交付する事で混乱が生じている。別々にすべき。

答 選挙管理委員会事務局長 国通知に変更がない限り同様の運用を考えている。

生活・安全

町会・自治会への補助金案内

無所属 はまの 太郎

質問 町会・自治会向け各補助金一覧をパンフレットにまとめて案内しては。

答 市民生活部長 新年度に取り組む。

マイナンバーカード申請支援

公明党 桜井 信明

質問 マイナンバーカードの申請手続きで困っている方々に対して、申請サポートを再開する必要があると考えるが、見解を伺う。

答 市民生活部長 市内の民間・公共施設に職員が出張し、マイナンバーカードの申請窓口を設け、写真撮影から申請のサポートまでを行う「出張申請サポート」を来年度からの運用に向けて検討する。

サポカー限定免許

公明党 木村 修

質問 5月開始に向け、周知啓発を。

答 市民生活部長 国や県、関係機関・団体等と連携して普及啓発を進める。

今後の防犯灯の管理

公明党 橋本 和子

質問 町会等のないエリアが増えている。防犯の観点からも、防犯灯の位置をデータ化し、市が管理したらどうか。新規設置の費用は町会等の一部負担となる

が、市が管理することで町会等の負担が減る。市全体の安全を守るために検討を。

市民生活部長 LED化が完了するタイミングで検討することになっている。

町会等の意見を伺いながら検討する。

ドライブレコーダーで防犯

自由市議会 滝口 一馬

質問 本市の公用車はドライブレコーダーが搭載されている。有事の際は記録を警察に提供する協定を結んでは。

答 企画財政部長 記録の提供を警察より求められた際には、協力できるものについては速やかに対応していきたい。

コロナ禍での町会等の在り方

創風ふなばし 島田 たいぞう

質問 コロナ禍において、町会・自治会に期待することは何か伺う。

答 市長 各地域における様々な状況に即した、地域のための活動をしていただきたく、一緒に取り組んでいきたい。

経済・産業

農業政策

市民民主連合 斉藤 誠

質問 農作物の有効活用やロボット作業車導入の補助金について、農協等を経由しPRするなど具体策を講じるべきでは。

答 経済部長 有効活用については農協

等と協力し検討する。補助金については農協等の広報紙の活用などで周知を図る。

田中 まちづぐい

西船橋駅前交差点

飛翔 米原 まさと

質問 令和3年10月に歩車分離式に信号システムを変更したが、効果の検証は。
答 道路部長 交通ビッグデータを活用し、渋滞状況を把握し効果検証を行う。

公園について

飛翔 大沢 ひろゆき

質問 子供が公園で安全にボール遊びが出来るように、ネットで困ったゲージ施設を設置する事は出来ないか。
答 都市整備部長 検討委員会の議題とするなど研究課題とさせていただきたい。

質問 県は高瀬川などの高潮対策で水門設置を検討しているが、県から借用している若松公園駐車場(河川用地)は借用期限の令和4年度末以降も借用可能か。
答 生涯学習部長 占用許可期間の令和4年度末以降の利用は確定していない。

回らない風車

自由市政会 日色 健人

質問 アンデルセン公園の風車が2018年10月から3年間にわたり止まったままとなっているが、その理由は。
答 都市整備部長 回転軸の保護部材が破断したことから、軸の損傷の進行をさせないため、停止させている。

質問 指定管理者である公園協会からは修繕の要望が毎年あがっているとのことだが、公園緑地課から修繕のための予算要求がなされていないのはなぜか。
答 都市整備部長 デンマークの風車職人に修繕方法の検討と修繕費用のほか、将来にわたる管理手法について依頼しており、その調整に時間を要している。

質問 風車は公園のシンボルにとどまらず、市のシンボルともなりつつある。姉妹都市であるオーデンセ市との関係にも影響を及ぼすのではないか。市長はこの風車を壊れたまま放置するつもりか。
答 市長 今の状況は決して好ましいものではない。正確に状況を把握してこなかったが、風車職人に来てもらうなどやりとりをし、手法と概算が出された時点で市として対応はしっかりとやりたい。

質問 西船橋駅第10駐輪場における原付二種スペースの定期利用を実施すべき。
答 都市整備部長 利便性向上が見込めるため来年度の実施に向け準備している。

原付二種の駐輪場

公明党 木村 修

質問 ゾーン30は効果を上げ、高く評価するが、幹線道路に囲まれているなどの基準に合致せず、申請が却下される例もある。生活道路の安全のため、ゾーン規制が無理でも、路線ごとの車両の速度規制について警察と協議すべきでは。

生活道路の安全対策

公明党 松崎 裕次

答 道路部長 警察との協議は継続して行う。また、交通ビッグデータを活用し、安全対策を検討・立案していきたい。



生活道路の安心・安全のために

質問 現状バス路線の接続がない鉄道路駅までの公共交通手段確保の取組みは。
答 道路部長 利用者ニーズを踏まえ、新規バス路線の導入など、検討する。

鉄道駅とバス路線の接続

無所属 はまの 太郎

環境

青潮対策

創風ふなばし 杉川 浩

質問 今年度の青潮は例年に無く頻繁に発生した。青潮を漁業被害と捉えるだ

けでなく、全市的な環境問題と捉えて大々などの研究機関と連携し、対応すべき。
答 環境部長 三番瀬の環境改善に向け、青潮の発生要因の解明や改善策を明らかにするために、大学などの研究機関との連携は有意義である。国や県への働きかけも含め、前向きに検討したい。



船橋漁港の中まで発生している青潮の様子

質問 新たな計画案ではリユース(再利用)の施策が弱いと思われる。対策は。
答 環境部長 他市等参考に検討する。

次期一般廃棄物処理基本計画

創風ふなばし 島田 たいぞう

質問 再生可能エネルギーの利用や税制・補助金などを市民にアドバイスでき

気候危機・地球温暖化対策

日本共産党 松崎 さち

るような支援窓口を設置するべきでは。

答 環境部長 現時点では検討していませんが、課題と捉えさせていたいただきたい。

質問 気候非常事態宣言を行い、市の内外に警鐘を鳴らすべきではないか。

答 環境部長 ゼロ・カーボン宣言を行っているため、改めて宣言する必要はないと考えるが、市民説明会や環境学習を通じて、地球温暖化問題について認識いただき、日々の行動変容につなげたい。

車なし世帯の増加と市の施策

市民民主連合 朝倉 幹晴

質問 家庭からのCO₂排出量の約26%が車由来。船橋の車なし世帯の比率は2000年の17%から2020年には35%に増えた。子育て・生活・仕事の必要性から所有せざるを得ない方の使用は尊重すべき。同時に、家計節約、健康増進、環境のために車を手放す選択をする世帯に向け、例えば、タクシー料金への補助や、車を所持しながらも必要な時のみに使用するカーシェアリング等の施策の研究を。

答 環境部長 車の保有率や使用の機会を減らすことは温暖化対策に有効。カーシェアリング等は国の動向や社会環境変化を踏まえ総合的視点から検討したい。

三番瀬

自由市政会 滝口 一馬

質問 三番瀬の臨海部開発や漁業の歴史を踏まえて、今後三番瀬をどのように保全していくのか市長に伺う。

答 市長 三番瀬は船橋の命を育む財産

であり、漁業関係者が江戸時代より守ってきた歴史がある。保全については市民と共に漁業者の意見を参考に、国・県と協力をしながら対応していきたい。



三番瀬に飛来する野鳥

オシャレなゴミ袋

飛翔 米原 まさと

質問 令和4年中には、レジ袋として使えるオシャレなゴミ袋をスーパー等の店頭で買うことができるか。

答 環境部長 令和4年の7月までに販売することを目指したいと考えている。

子育て・健康・福祉

ひとり暮らし高齢者の入浴

日本共産党 金沢 和子

質問 ひとり暮らし高齢者入浴助成券交付事業は行財政改革により令和2年度末で廃止となっているが、本事業は高齢者の公衆衛生の向上や健康の保持、地域交流促進など大きな役割と効果があった。この制度で救われていた方々に対し、別の制度で救済することが必要ではないか。

答 健康・高齢部長 事業を復活する考えはなく、浴場数が減少しており、今後増加が見込めないことから、地域の偏りを解消させることが困難と思われるため、新たな事業の創設も考えていない。

高齢者の介護

日本共産党 岩井 友子

質問 介護保険施設を利用する低所得者の食費・居住費の負担を軽くする補正給付が、令和3年8月から見直され負担増に。影響を受けている利用者の数は。

答 健康・高齢部長 令和3年7月末時点で負担限度額認定を受けていた方で更新申請をされた2821人のうち2582人に影響があった。

質問 影響を受けサービスを控えた方の把握がないとの事。実態把握を求めめる。

答 健康・高齢部長 市内居宅介護支援事業所や介護保険施設に調査を実施する。

生活保護申請

無所属 小川 友樹

質問 外国人の方が生活保護申請をした場合、扶養照会を行っているか。

答 福祉サービス部長 必要と判断した場合には、国内居住の親族に行っている。

質問 生活保護申請時において、電子マナーの調査を行っているか。

答 福祉サービス部長 生活保護法第29条の調査は行っていないが聞き取りを行い残高について書類の提出を求めている。

医療センター移転候補地

無所属 今仲 きい子

質問 浸水想定区域内だが適地なのか。

答 健康・高齢部長 区画整理事業で雨水排水設備の整備など対策を実施予定。

補助犬ユーザーへの配慮

市民民主連合 三橋 さぶろう

質問 本市でも、補助犬ユーザーが自立して社会参加ができるように、補助犬専用のトイレ設置を進めるべき。見解は。

答 福祉サービス部長 多機能トイレに隣接して設置する等の配慮が必要となるため、市の既存の公共施設内にスペースを確保することは難しいと考えている。

質問 補助犬ユーザーが利用しやすいように、補助犬ステッカーを多機能トイレの入口に掲示すべきではないか。

答 福祉サービス部長 各公共施設の入口に掲示しているが、さらに利用し易くするために、まずは多機能トイレの入口への掲示について関係部署と協議したい。

新型コロナウイルス感染症対策

市民民主連合 浦田 秀夫

質問 第6波に備えた病床確保について県とどのような協議をしているのか。

答 保健所理事 知事と船橋、市川、浦安、鎌ヶ谷の4市との意見交換会におい

て、市長が直接知事へ要望している。

質問 検査の拡充について考えを問う。

答 保健所理事 増加の兆候の早期察知に努め、医師が必要と判断した場合、行政検査を受けられる体制としている。

質問 同時感染での重症化を防ぐためインフルエンザワクチン接種の加速化を。

答 保健所理事 積極的な接種勧奨は行っていないが、希望者が12月中旬に接種できるように実施医療機関に依頼している。

町会・自治会を通じての募金

市民民主連合 神田 廣栄

質問 赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金、市社会福祉協議会の賛助会費など、町会・自治会を通じた任意の募金活動があるが、活動を希望しない方も一律に寄付を募ることは難しく、町会・自治会長をはじめ担当者は苦労していると聞く。これら3つの募金等の使途は似ていると思うが、これをまとめて1回の募金にしてはどうか。

答 福祉サービス部長 それぞれ異なる目的で実施しているため、現在は3つの募金等を個別にご協力いただいているものと聞いており、一本化することは難しいものと考えている。

自宅療養者への対応

市民民主連合 斉藤 誠

質問 医師会や訪問看護ステーション、薬剤師会と連携していくとのことだが、これにより万全な体制が取れるのか。

答 保健所理事 今後第5波と同じよう

な状況が発生した場合でも安心して自宅療養できるよう万全な準備を進めていく。

船橋市の児童相談所

公明党 上田 美穂

質問 令和8年の開設を目指すにあたり、職員が子どもや保護者と向き合う時間を捻出でき、人材育成等の効果が報告されるAIを活用したシステムの導入を。また、建物に木材利用をするべき。

答 子育て支援部長 システムの構築について、関係部署と協議し判断していく。また、併設する一時保護所の内装や備品などに木材を利用したいと考えている。

子どもの発達相談

公明党 鈴木 心一

質問 就学先の相談では家族が安心して準備できる対応のほか、発達に応じた相談先や支援機関の情報を提供すべき。

答 学校教育部長 より安心して就学前の準備ができるよう、保護者の気持ちに寄り添いながら丁寧に対応する。

答 子育て支援部長 相談先を探す保護者向けに、ハンドブックを現在作成中。情報と併せ、適切な支援につなげたい。

真の「かかりつけ医」制度

公明党 石崎 幸雄

質問 いつでもどこでも受診できる日本の医療保険制度の「フリーアクセス」はコロナ禍で機能せず、「かかりつけ医」も限られる中で、市の医療体制の現状は。

答 保健所理事 コロナ感染が疑われる場合、まずかかりつけ医等の身近な医療

機関に相談いただく受診体制としており、平時のようなフリーアクセスは困難。市民にご理解とご協力をお願いしている。

南船橋駅前への福祉施設整備

飛翔 佐藤 つぐみ

質問 南船橋駅の駅前一等地に特別養護老人ホームを必要とする理由は。

答 健康・高齢部長 特別養護老人ホームは、南部圏域には1施設も整備されていないため、JR南船橋駅南口市有地の一部を活用することにより整備予定。また、特別養護老人ホームを中核とし、在宅介護を支援する機能及び地域交流機能などを設けて「地域の介護サービスの拠点」とすることにより、住民にとっての利便性も高まるものと考えている。



JR南船橋駅前の様子

障がい者への育児支援

飛翔 斉藤 和夫

質問 障がい者が子どもの養育を十分にできない場合に、育児支援として利用できる家事援助サービスは、当市では子どもの年齢が12歳になるまでとする制限がある。ヤングケアラーが社会問題化しており、子どもが学業に専念できる環境を提供するため制度を見直すべきでは。

答 福祉サービス部長 子どもが13歳になっても、国の示す条件に当てはまるケースもあると考える。今後、支給対象を18歳までとする方向で検討する。

自殺対策

自由市政会 林 利憲

質問 悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて必要な支援に繋げ、見守る、ゲートキーパーの研修を全職員対象に行うが事業の検証と把握について伺う。

答 保健所理事 研修終了後、習得度を測るためテストを受け、全問正解を合格ラインとして取組みを行う。加えて、受講後にアンケートを行い、意識の変化についても確認する。

質問 ゲートキーパー研修を単年度だけでなく反復的に取り組んでいく必要があると考えるが、本市の見解を伺う。

答 保健所理事 ゲートキーパーとしての役割を職員一人ひとりが身に付け、意識をもって対応できることを目指して、次年度以降も継続的に実施する。

教育・文化

文化事業への取り組み

公明党 松橋 浩嗣

質問 飛ノ台史跡公園博物館の学芸員が参加した研究の成果がアメリカの学術雑誌に掲載された。縄文・弥生・古墳時代の人骨のDNA解析をした結果、新たな発見があった。市民に研究の成果をもっと知ってもらうようにするべき。見解は。

答 生涯学習部長 機会をとらえ、市の学芸員が携わった研究成果によるものであることも含め、アピールしていきたい。

校長等の働き方改革

公明党 鈴木 いくお

質問 校長等の管理職が草むしりや、遊具のペンキ塗り等をしていると聞く。不登校やいじめなどの問題が山積みであるはず。やらせるべきではないのでは。

答 学校教育部長 学校環境整備は管理職の職務の一つであるが、除草作業は各学校の用務員の業務に含まれる。遊具の修繕は、学校からの連絡を受け、保健体育課が修繕業者に依頼して対応している。

学校部活動の地域移行

飛翔 石川 りょうじ

質問 教職員の負担軽減という観点から、文部科学省は令和5年度以降、段階的に学校部活動を地域に移行していく方針を示した。船橋市の教職員が部活動指導についてどう感じているのか、実態を把握しておく必要があるのではないか。

答 学校教育部長 教職員が担う部活動

の負担は大きいと考えているため、今年度中に全教職員への部活動指導全般に対する意識調査を実施し、部活動指導に伴う教職員の負担軽減を検討する。

不登校児童生徒への支援

日本共産党 坂井 洋介

質問 徒歩圏内で通える児童ホーム等に、適応指導教室ひまわりのような居場所づくり・学びの保障の場を広げるべき。

答 学校教育部長 教育課程に合わせて運営している事等から難しいと考えている。



適応指導教室「ひまわり」

学校の食育と漁業振興

創風ふなばし 杉川 浩

質問 学校給食で船橋ブランドの特産品を食す取り組みが、将来的に地場産業の発展に繋がると思う。見解を伺う。

答 学校教育部長 一船橋産の旬の食材

を食べて知る日」の取り組みを通じ、児童生徒が、スズキ等の船橋ブランドの農水産物に興味関心を抱き、将来船橋の食文化を継承出来るようにすることも、食育を推進する上で重要と認識している。

フリースクールに関する支援

無所属 今仲 きい子

質問 経済的に選択できない家庭も子どもに有益なら通えるよう支援すべき。

答 学校教育部長 利用経費等の支援は考えていないが国・県の動向を注視する。

子供の人権・生命を守る対策

市民民主連合 池沢 みちよ

質問 プライベートゾーンについて教育をしているか。また、性犯罪・性暴力から身を守る為の知識としての性教育について子供たちにどう教えていくのか。

答 学校教育部長 機会をとらえ指導している。保護者や地域の理解を得て集団・個別指導を効果的に行う事が大切。「生命の安全教育」の教材を活用していく。

質問 若年層や女性の性暴力被害予防策は、今後どのように進めていくのか。

答 市民生活部長 デートDVのリーフレット等の学校への配架を検討する。また、「女性に対する暴力をなくす運動」の周知啓発など情報発信に努める。

小中学校のスマホ持込み

市民民主連合 高橋 けんたろう

質問 本市の方針及びルールを伺う。

答 学校教育部長 持込みは原則禁止だが、登下校中の緊急の連絡方法として使用する場合は例外的に認めている。

質問 ルール等は統一されているのか。

答 学校教育部長 昨年度、各校長に対しルールや運用の留意点を通知している。

質問 持込みの届出を知らない保護者等が多くいる。確実に情報が行き渡るような案内が必要だが、どう周知するのか。

答 学校教育部長 申請し許可が得られれば可能となる事を周知していく事が必要。これまでの周知は学校毎の対応していたが再度校長会と協議し働きかける。



安心できる学校生活を (下校中の児童の様子)

令和4年1月12日および13日に臨時会を開催しました。

本臨時会では、住民税非課税世帯等への給付金に関する正予算案について可決しました。

詳細については、次号の市議会だよりNo.250でお知らせする予定です。